

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)~(8)は必ず記入してください。(9)~(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	北九州支部	(2) 記載者氏名:	西村 信子	会員番号:	13520	事務局整理記入欄	北九州-16
分水嶺区分	W625荒ヶ峠~W623△555.8~大谷峠	(3) 山行日:	2004年 11月 28日	(4) 天候:	晴		

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

西村 信子	13520			三坂 武夫	会友		
西村 俊二	13810						
太田 満	13819						
中村 昭彦	13991						
計				4名			
				計			
				1名			

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	W625荒ヶ峠~W624大滝~△555.8												
アプローチ:	各地より下関集合~R2~R316美祿市~R31~R36下中辺(天井山登山ルートにP)~荒ヶ峠へ移動												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)~(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	林道	長門湯本	131	14	20.3	34	17	28.0	227		9:09		(8)
分水嶺到達点W625	荒ヶ峠	"	131	14	28.8	34	17	39.1	374	9:47	9:49	A-2	(8)
	△546.5(小吹山)	"	131	14	48.6	34	17	59.9	552	10:39	10:40	B-2	(9)
	P536	"	131	14	51.8	34	18	11.5	540	10:57	10:58	B-1	
W624	大滝山	"	131	14	57.4	34	18	29.7	614	11:45	11:50	B-1	(10)
	P613(大谷山)	秋吉台北部	131	15	17.9	34	18	48.3	622	12:25	13:00	B-1	
W623	△555.8(西山)	"	131	15	32.3	34	18	44.1	558	13:20	13:20	B-1	
	P509	"	131	15	38.0	34	19	1.7	512	13:43	13:45	B-1	(9)
分水嶺離別点	大谷峠	"	131	15	44.2	34	19	6.9	491	13:56	14:10	B-1	(10)
歩行終了点	下中辺P地点	"	131	15	51.3	34	19	9.6	158	14:55		B-1,A-2	
総歩行時間(休憩時間を除く):												4時間50分	

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
	小吹山	4	正常	良	地上18cm露出 番号106678
W624	大滝山	3	"	"	地上25cm露出
W623	西山	4	"	"	地上18cm露出 番号106678

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

住友大阪セメントのベルトコンベヤーあり。 No.55とNo.56の送電線の鉄塔の横を通過。

(9) 水および植生に関連した特記事項

スミレ、アキノキリンソウの花が咲いていた。 P509地点は伐採され、はげ山となりつつあった。

(10) その他の特記事項

「大滝山~天井山縦走路」の小さな標識が木にくくりつけられていたが、道は不鮮明。 P509地点より下の大谷峠から下中辺コースの登山道を通って下山したが、倒木で道が不明。15分ほど歩いてはっきりとした林道になる。

(11) 写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: 崩壊している林道(荒ヶ峠よりNo.55の鉄塔までの間)

山行報告書(続き)

表面(1ページ目)に書ききれなかった事項を記入してください。



崩壊している林道(荒ヶ峠よりNo.55の鉄塔までの間)